

泉崎南東北診療所 11月診療のご案内

【お願い】発熱症状、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、味やにおいを感じない（味覚障害）などの症状がある方は、医療機関を受診する前に必ず帰国者・接触者相談センター（電話0120-567-747）へ連絡してください。

	月	火	水	木	金	土	日/祝祭日
午前	小林利男	小林利男	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	総合南東北病院	休診
	整形外科・内科	整形外科・内科	消化器内科・外科	整形外科・内科	11/13,20,27診療 消化器内科・外科	心臓血管外科	
受付時間		内藤 梓		内藤 梓	小林奈美江	内藤 梓	
		消化器内科・外科		消化器内科・外科	眼科 11:00受付終了	第2,4土曜日診療 消化器内科・外科	
8:30~				八木正樹			
11:30				11/12,26診療 小児科			
午後	北原正樹	小林利男	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	小林利男	
	内科・形成・ 皮膚・禁煙	整形外科・内科	消化器内科・外科14: 30受付終了	整形外科・内科	11/13,20,27診療 消化器内科・外科	第1土曜日診療 整形外科・内科	
受付時間	13:00~	緑川博文	内藤 梓		内藤 梓	内藤 梓	
	16:00	11/2のみ診療 心臓血管外科	消化器内科・外科		11/12,19,26診療 消化器内科・外科	第2,4土曜日診療 消化器内科・外科	
(水曜は 14:30)				八木正樹		小鹿山博之	
		11/2月曜日午後 (14:00~16:30)		11/12,26診療 小児科		第3土曜のみ診療 内科・脳外科	

※都合により診療時間や医師の変更がある場合がありますので、詳しい診療案内等はお問合せ下さい。
電話53-2415 電話受付時間 8:30~17:00

※日曜・祝祭日・年末年始の休日の当番医は0248-23-9909（しらかわ情報センター）で確認いただけます。



インフルエンザワクチン予防接種のお知らせ

泉崎南東北診療所にて、10月15日（木）よりインフルエンザワクチンの接種を開始いたしました。予約制ではありませんのでワクチンが無くなり次第終了します。就学前のお子さんは、11月12日、26日（木）での小児科外来による接種を、お勧め致します。なお、各市町村によって実施期間や料金等（接種に伴う費用の助成）が異なりますので、詳細は各市町村へお問い合わせ下さい。



☆☆編集後記（広報委員のつぶやき）☆☆

朝晩の冷え込みが厳しい季節になってきました。だんだんと紅葉も、はじまる頃なので、これからの行楽シーズンが楽しみです!!
気温の低い日が続きますので、体調管理に注意して、今年はインフルエンザの対策と共にコロナ対策もしっかり行っていきましょう。

鈴木



◆個人情報保護方針に基づき、写真等は了承を得て掲載しています



いずみざき南東北

第125号（令和2年11月発行）

<http://www.izumizaki-rehabili.com/>



No.4282-ISO 9001
No.E2123-ISO 14001
ISO9001・ISO14001 認証取得

ホームページも随時更新中なので、ぜひご覧ください！

◆泉崎南東北診療所
◆泉崎南東北
リハビリテーション・ケアセンター
住所：泉崎村大字泉崎字山ケ入56
電話：0248-53-2415

◆泉崎南東北居宅介護支援事業所
◆泉崎南東北訪問看護ステーション
住所：泉崎村大字泉崎字山ケ入101
（泉崎村総合保健福祉センター内）
居宅電話：0248-54-1888
訪問看護電話：0248-53-3533

認知症～行動・心理症状（BPSD）を知ろう～

認知症の症状には「中核症状」と呼ばれるものと、「BPSD（行動・心理症状）」と呼ばれるものがあります。かつてBPSDは、中核症状に対して「周辺症状」と言われてきましたが、近年は「BPSD（行動・心理症状）」という名称が一般的になりつつあります。

「中核症状」は脳の神経細胞が壊れることによって、直接起こる症状です。具体的には、直前に起きたことも忘れる記憶障害、筋道を立てた思考ができなくなる判断力の障害、予想外のことに対処できなくなる問題解決能力の障害、計画的にものごとを実行できなくなる実行機能障害、いつ・どこがわからなくなる見当識障害、ボタンをはめられないなどの失行、道具の使い道がわからなくなる失認、もの名前がわからなくなる失語などがあります。認知症になれば誰にでも、中核症状が現れます。

一方、周囲の人との関わりのなかで起きてくる症状を「BPSD」といいます。BPSDは「認知症の行動と心理症状」を表わす英語の「Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia」の頭文字を取ったもの。暴言や暴力、興奮、抑うつ、不眠、昼夜逆転、幻覚、妄想、せん妄、徘徊、もの取られ妄想、弄便、失禁などはいずれもBPSDで、その人の置かれている環境や、人間関係、性格などが絡み合っただけで起きてくるため、人それぞれ表れ方が違います。

BPSDがほとんど現れない人もいる一方で、かなり激しくBPSDが出てしまうこともあり、介護者が対応に苦慮する症状の多くは、中核症状よりもBPSDと言えるでしょう。BPSDの背景には、必ず本人なりの理由があります。行動の背景にある「なぜ」を考え、本人の気持ちに寄り添った対応をすることで、症状を改善できる場合も少なくありません。

今回はBPSDの症状の特徴と対応例を紹介していきます。

11月号もくじ

- ①コラム
- ②診療所
- ③看護
- ④通所
- ⑤入所
- ⑥リハビリ
- ⑦編集後記
- ⑧お知らせ



《お知らせ》

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、次のような取り組みを行っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

【診療所】

- 診察を受ける方および付き添いの方全員のマスク着用、手の消毒、検温をお願いしております。
- 診療所内の消毒と換気を毎日実施しております。

【老健施設】

- 原則として、入所者への面会・外泊を禁止しております。
- 通所リハビリ利用者に毎日の体調確認と検温を実施しております。
- 施設内および送迎車両の消毒と換気を毎日実施しております。

※泉崎公開講座は今年度すべて中止いたします。何卒ご了承下さい。

通所リハビリ

秋の飾り作り

食欲の秋で代表的な果物
を作成しました🍇



手先の器用さは
まだまだ現
役よ!



入所

天気の良い日は散歩へ行ったり
摘んだお花で押し花を作ったりし
ました🌞
夏の思い出になりましたね☆



リハビリテーション

冷えない体を作りましょう

冷えは腰痛の悪化やむくみの原因になります。厚着や使い捨てカイロで体を冷やさないことも大事ですが、本当の冷えの改善は体の中からが重要です。

①食べ物編:

・体を温める食べ物を食べる
「温かい」「塩気、苦み、渋みがある」「寒い地方でとれるもの」



②生活編:

・規則正しい睡眠
・足を温める
・靴や下着はきつくないもの



③運動編:

・マメに体を動かす
・ストレッチをする
・ぬるめのお湯に30分つかる

平地の
約20倍

ふくらはぎとアキレス腱のストレッチ



手足ぶらぶら体操



腰から足を
重点的に



毎日一生懸命鶴を
折って千羽鶴を完成
させて下さいました!
1階フロアの入り口
に掲示していますの
で是非ご覧ください!

